

令和元年度 終末期ケア研修 開催要項

(2/26に開催中止を決定いたしました)

1 目的

介護の現場で、高齢者が終末期を迎えることが増加している今日、利用者が最期の日まで「その人らしい人生」を支援することが介護職の使命です。介護施設における「看取り」の介護において、多職種連携の必要性を再認識するとともに、終末期における職員の役割、連携のあり方について学びます。

2 主催 社会福祉法人富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ

3 対象者 富山県内の特養、グループホーム、施設などで介護業務に従事する者

4 定員 60名

5 開催日 **【開催中止】** 第1回 令和2年2月29日(土) 10:00~16:00

【開催中止】 第2回 令和2年3月14日(土) 10:00~16:00

6 会場 富山県総合福祉会館(サンシップとやま) 富山市安住町5-21

第1回 研修室602~604

第2回 研修室601

7 申込み 別紙 受講申込書に必要事項を記入のうえ、**令和2年1月20日(月)までに**、FAXまたはメールでお申込みください。なお、定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定しますのでご了承ください。

※福祉カレッジホームページの利用登録済みの施設等は、ホームページから直接申込みできます。

8 受講決定 令和2年1月24日(金)までに、受講決定通知を郵送します。

9 受講料 3,500円

※受講料は、研修当日に受付でお支払いください。

10 その他 (1)この研修では、事前課題の提出が必要です。事前課題シートはE-Mailにて提出いただきます。

☆事前課題シートは、富山県福祉カレッジのホームページに掲載してあります。

以下の手順で「終末期ケア 事前課題シート」をダウンロードし、入力のうえ2月3日(月)までにE-Mailに添付して提出願います。

E-Mail : m-tanaka@wel.pref.toyama.jp

【事前課題シート掲載場所】

「社会福祉法人富山県社会福祉協議会」⇒「働く・学ぶ」⇒「福祉従事者の研修(福祉カレッジ)」⇒「2019年度研修情報」⇒「11 終末期ケア研修 事前課題シート」

(2)研修申込書等にご記入いただいた個人情報、福祉カレッジの研修事業以外の目的には使用しません。

【問合せ先】 社会福祉法人富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ 担当：田中

TEL：076-432-6513

FAX：076-432-6516

[研修カリキュラム]

時 間	内 容	講 師
9:00	受付	
9:50	オリエンテーション	
10:00～12:00	【講義・演習】 (1) 看取りについて (2) リフレクション体験	富山市まちなか総合ケアセンター 富山市まちなか診療所 医長 小林 直子 氏
12:00～13:00	昼食・休憩	
13:00～16:00	【講義】 「がんの終末期の症状・経過」 【ワークショップ】 「意思決定支援における介護職の役割」	在宅療養支援診療所 くれよん在宅クリニック 院長 桶口 史篤 氏

※ 第1回、2回とも同じ内容です

講師紹介

◇富山市まちなか総合ケアセンター 富山市まちなか診療所

医長 小林 直子 (こばやし なおこ) 氏

日本プライマリ・ケア連合学会 家庭医療専門医・指導医

日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医

東京女子大学文理学部日本文学科卒業後、北陸銀行営業部勤務を経て金沢医科大学医学部に入学。富山大学附属病院で初期研修修了後、南砺市民病院で8年間地域医療に携わる。2017年4月より富山市まちなか診療所に勤務。「最期まで住み慣れた場所で過ごしたい」患者さんとその御家族を支えるため、訪問診療や往診を行っている。また地域を支える医療福祉関係者を支えるために、様々な相談に応じている。

◇在宅療養支援診療所 くれよん在宅クリニック (2020年2月 開院予定)

院長 桶口 史篤 (おけぐち ふみあつ) 氏

京都において救急・整形外科医として勤務。奈良で在宅ホスピスに勤務。

その後、ふるさと富山に戻り、緩和ケア内科医師として勤務。

医師として勤務する傍ら、2016年にEGGs(Ending & Growth Guide study)を設立し活動を開始。2018年に一般社団法人EGGsとなり代表理事を務める。

誰もが必ず迎える「人生の最期」に、私たちはどのように向かいあい、行動するか、立場や職種や世代を超えて集まり、生き方や価値観などについて対話する中で、自分らしく生きること考える「きっかけづくり」を提供している。